

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ホップ			
○保護者評価実施期間	令和7年 4月 1日 ～ 令和7年 4月 26日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35名	(回答者数)	30名
○従業者評価実施期間	令和7年 4月 14日 ～ 令和7年 4月 26日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 5月 26日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日々違ったプログラムを立案することによって、様々な経験をすることができる。	こども達が飽きない内容にすること。楽しい！と思い経験を積むことができるように意識してプログラムを組んでいます。 また、保護者様からの要望をプログラム内に反映できるように工夫して取り組んでいます。	様々なプログラムがこれからも立案できるように情報収集を欠かさず行っています。
2	SSTの充実。	普段の生活や学校生活、地域に出たときに必要となる事柄に焦点を当て、実際に起こりうる状況で伝えています。	年齢層の幅が広いため、伝え方などにはより一層工夫が必要。様々な分野からの情報収集が必要なため、手分けして行っていく。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	個別課題への時間があまり充てられていない。	児童数、スタッフの数をみても療育時間内で集団と個別の時間が並行して取り組みにくくなっている。	1日のプログラムの組み立てなど、時間配分等も鑑みて検討していく必要がある。
2			
3			